



# パキスタン

## ラホール～7世帯比較～

- 調査実施：2013年8月～9月
- 調査場所：パキスタン パンジャブ州 ラホール
- 調査対象：7家族(家族とその構成を参照)
- 換算レート：1円≒1.04パキスタン・ルピー(2014年3月現在)



### ラホール紹介

ラホールはパンジャブ州の州都で、人口700万人を抱えるパキスタン第二の都市。ウルドゥ語とパンジャブ語が主に話されている。パキスタン国内の中心学園都市としても知られており、多くの単科大学や総合大学が立地している。



「ミナーレ・パキスタン(パキスタンの塔)」  
パキスタン建国の父ムハンマド・アリー・ジンナーにより建築された。

### 家族とその構成

家族構成がシンプルなのはアンワーさんの家庭で、法律の勉強のためカナダに留学中の夫と別れて一人暮らし。

その他は、4人家族、6人家族、11人家族がそれぞれ2軒ずつあった。両親と同居している家族は、母親と義父母の3人のマクブール家など4家族。他地域でよくみられる兄弟や親戚と同居している家庭は、妹と親戚3人のアーミル家のみである。職に就いている親戚が同家に2人いるのは、職の関係と家賃の節約のためとのことである。同家の親戚30歳男性は、戸主の仕事を手伝っているとのことであった。なお、サリーム家の20歳無職の長女は、病気のため自宅療養中であった。

(A) ハミドさん 58歳 大学事務員 (11～12時間)	(B) ラーマトさん 70歳 廃品回収業 (14時間)	(C) マクブールさん 50歳 警備員 (12時間)	
妻 45歳 専業主婦 長男 16歳 学生 次男 11歳 中学生	妻 45歳 家政婦* 義母 77歳 無職 長女 22歳 無職 長男 21歳 建設労働者* 次女 19歳 学生	妻 40歳 家政婦* 母 80歳 無職 義父 70歳 無職 義母 60歳 無職 長女 20歳 家政婦*	次女 18歳 家政婦* 三女 16歳 家政婦* 長男 14歳 学生 四女 12歳 学生 次男 6歳 小学生
(D) サラマさん 55歳 大学教授 (12時間)	(E) アンワーさん 45歳 私立学校教師 (8時間)	(F) サリームさん 37歳 運転手 (12時間)	(G) アーミルさん 35歳 運転手 (12時間)
妻 53歳 専業主婦 義母 79歳 無職 長女 23歳 学生 長男 20歳 学生 次男 16歳 学生	夫 カナダに留学中	妻 40歳 家政婦* 長女 20歳 無職 長男 7歳 小学生	妻 37歳 教師* 父 60歳 運転手* 母 55歳 専業主婦 長男 11歳 中学生 次男 9歳 小学生 三男 8歳 小学生 妹 29歳 無職 従兄弟 31歳 事務員* 従姉妹 18歳 学生 親戚 30歳 戸主事業手伝い*

注：(A)～(G)は、後掲の各表に対応。(時間)は1日の勤務・就業時間。

\*は職業(収入)を持ち、後掲の「月間家計収支」表に収入が計上されている家族。

【パキスタンの教育制度】小学校(Primary School)：5～9歳 中学校(Middle School)：10～12歳 高等学校(Secondary School)：13～14歳

Higher Secondary School：15～16歳 College：17～18歳 大学(University)：19～22歳 ※大学・学部により就学年数が変わる

— 外務省ホームページより —

## 戸主の職業と勤務時間

教職など教育関係に携わる戸主の家庭が、3軒ある。サラマさんは、ラホールの名門公立大学ガバメントカレッジの物理学教授であり、ナノテクや太陽電池などの研究に携わっている。アンワーさんは、英語で教育を行う私立学校のシティスクールでウルドゥ語の教師をしている。ハミドさんは、イスラム国際医科大学財団が設立したリファア国際大学で人事管理や物品調達管理の職にある。この他、アミールさんの妻も教師。自営業は廃品回収業と、車を所有する運転士宅の3軒。ラーマトさんは店舗を賃借し、新聞・雑誌や瓶、金属製品の廃棄物を収集、リサイクル工場に販売している。サリームさんは、パキスタンで一般的な三輪タクシーの運転手。アーミルさんは父親と同居する親戚男性の力を借りて、ワゴン車でスクールバスを運行しており、他の営業運転や車の貸し出しも行っている。



廃品回収の店先に立つラーマトさん

マクブールさんは、ラホール郊外にある大規模住宅団地の警備員。戸主以外の家族の職業で目に付いたのは、3家庭6名が家政婦を行っていることだ。これら3家庭は、いずれも雇主宅の使用人部屋で家族揃って生活している。

1日の勤務・就業時間は、私立学校教師のアンワーさんの8時間を除くと、サラマ教授も含め11～14時間と、概して長い。

## 家計収支

### 月間収入

月間の世帯収入は、10万ルピー以上の家庭が2軒、5万ルピーが1軒、2～3万ルピーが3軒で、三輪タクシードライバーの家庭が17,000ルピーと一番低い。ワゴン車運転手のアーミルさん宅の世帯収入が大学教授宅を上回っているのは、スクールバス以外のその他営業運転やレンタルなど、手広く営業を行っていることが背景にあるため。

### 月間支出

最も支出の多い家庭と、少ない家庭（最高額はアーミル家、最低額はサリーム家だが、両家庭とも営業車両の燃料代が全支出の大半を占める特異な支出構造のため、それぞれ2番目と比較する）の支出構造を見るとグラフの通り。

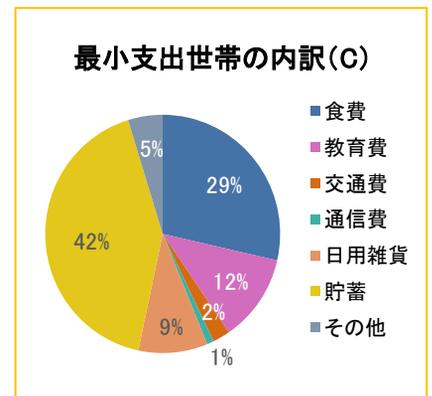
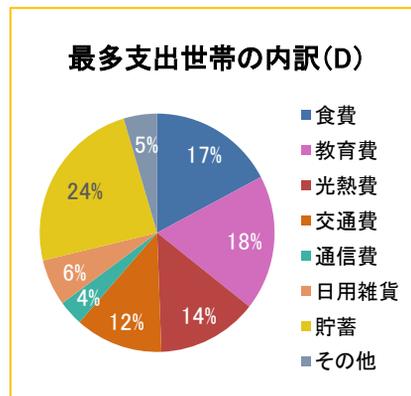
#### 食費:

各家庭において正確な全体の支出・収入が把握されていない。そのため、正確なエンゲル係数は算出できない

が、各家庭ごとに把握できる限りの収入で食費を割って見ると、サリーム家とマクブール家が比較的高い以外、他は日本の平均より低い数値となっている。1人当たりの食費をみると、所得が多く家族が4人だけのサラマ家が2,500ルピーと最も多く、所得が21,000ルピーと少なく家族が最も多いマクブール家が545ルピーと少ない。他の4家族はすべて1,000ルピー台となっている。

#### 家賃:

持ち家はサラマ家とアーミル家だけだが、家賃を払っているのはハミド家とアンワー家のみである。他の3軒は、前述のとおり、妻が家政婦として働いている家が、給料の一部として使用人部屋を無償で提供しており、家族とともに住んでいる。



## 月間支出

### 教育費:

高校以上(高校卒業は14歳)の学校に通う子供を3人も持つサラマ家が16,000ルピーともっとも多く、サリーム家とアーミル家が両家とも1,000ルピーで最も少ない。サリーム家の就学児童が小学生1人のみで、アーミル家が従姉妹も含め4人いるが、アーミル家では妻が教師をしている学校に小・中学生の息子3人が通っており、2人の授業料が免除されている。それでも、アーミル家に同居する従姉妹は高校以上の就学者であることを考えると、同家が就学者一人一人にかけている教育費が一番安いといえる。アンワ一家の教育費は、甥の授業料とのこと。

### その他:

今回の調査においては、2家族を除きすべて貯蓄を行っており、3軒が使用人を雇用(アーミル家は家業手伝いの親戚)している。また、1軒を除くすべての家庭が、後述のとおり、何らかの自家用の乗り物を所有(営業用の三輪車とワゴン車が含まれる)しているなど、概して豊かな家庭であった。ちなみにアンワさんは、両親の薬代を負担しており、その他の経費支出を計上してはいないが、郷里の年老いた両親を扶養している。

月間家計収支 (単位:ルピー 食費÷収入は%)

	A	B	C	D	E	F	G
収入(合計)	30,000	27,000	21,000	100,000	50,000	17,000	105,000
戸主	30,000	12,000	12,000		15,000	15,000	85,000
妻		3,000	6,000		35,000	2,000	12,000
長男		12,000					
子供			*4 3,000				
父							8,000
支出*1							
食費	5,500	6,000	6,000	15,000	4,500	5,700	20,000
食費÷収入(%)	18	22	29	15	9	34	19
食費÷人数	1,375	1,000	545	2,500	*8 NA	1,425	1,818
家賃	1,300				7,000		
教育費	*2 2,500	1,500	2,500	16,000	*9 5,000	1,000	*12 1,000
光熱費	3,500			12,000			
交通費	*3 500	3,300	500	*6 10,500	4,500	*11 7,000	*13 54,500
通信費		3,000	200	3,000	1,500		
日用雑貨	2,000	3,000	2,000	5,500	1,500	1,000	7,000
貯蓄		2,200	*5 10,600	21,000	10,000		16,000
店舗賃料		8,000					
ローン支払い				8,000			
使用人雇用費				5,000	3,000		*14 5,000
医療費					*10 5,000		
その他			1,000	*7 4,000	3,500	2,000	

注:\*1:必ずしも1世帯すべての支出ではない。\*2:息子2人のうち1人の学費は親戚が負担。

\*3:子供たちが下校する際のスクールバス代。登校の際はハミドさんがスクーターで出勤ついでに送る。\*4:長女・次女・三女の家政婦収入。

\*5:計上されている生活費を収入から差し引いた残金。住宅購入資金として貯金している。\*6:自家用車の燃料代を含む。\*7:妻子の小遣い。

\*8:同居者人数を正確に把握できないため算出を控える。\*9:甥の授業料。\*10:両親の薬代。\*11:三輪タクシーの燃料代を含む。

\*12:息子3人は妻が教師をしている学校に通っているため、2人分の授業料が免除されている。\*13:ワゴン車の燃料代を含む。

\*14:アーミルさんの運転を手伝っている親戚に支払う給料。



# 住居

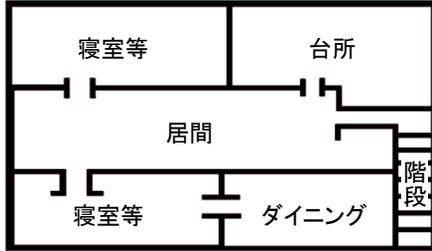
前述のとおり、7家族中、持ち家は2軒で他は借家ないし雇い主宅の使用人部屋。最も広いのはサラマ家の159平米であり、次いでハミド家の126平米である。最も狭いのはマグブール家とアンワー家の49平米で、アンワー家は1人暮らしであるが、マグブール家は11人家族であり窮屈さがうかがえる。

(A)  
ハミドさん宅  
〔借家〕  
広さ:126平米



居間

間取り図

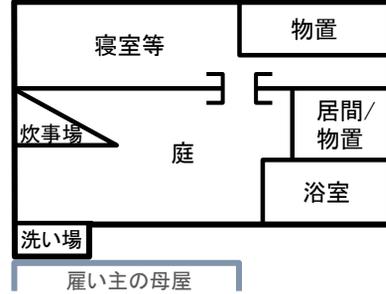


(B)  
ラーマトさん宅  
〔雇い主提供〕  
広さ:101平米



庭

間取り図

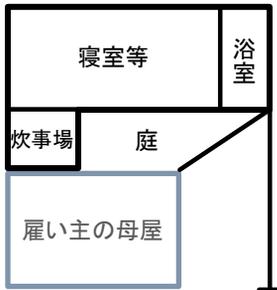


(C)  
マグブールさん宅  
〔雇い主提供〕  
広さ:49平米



台所

間取り図

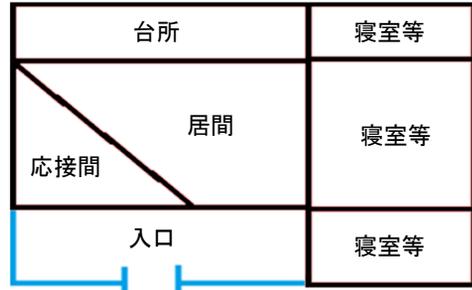


(D)  
サラマさん宅  
〔持家〕  
広さ:159平米



応接間

間取り図

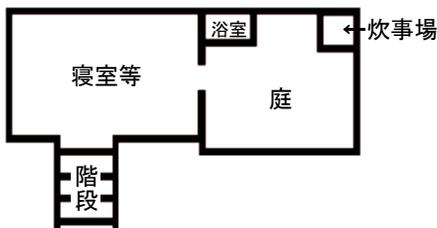


(E)  
アンワーさん宅  
〔借家〕  
広さ:49平米



寝室

間取り図

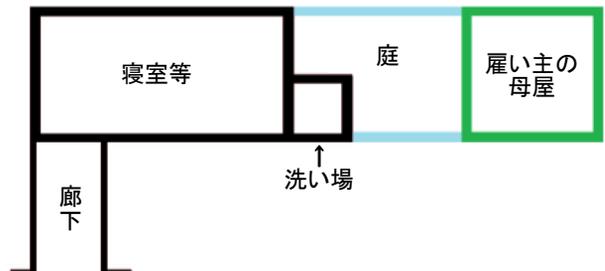


(F)  
サリームさん宅  
〔雇い主提供〕  
広さ:86平米



使用人部屋  
入口

間取り図

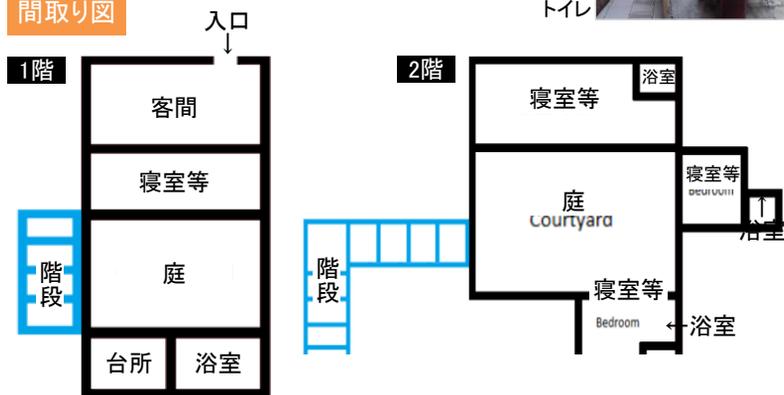


(G)  
アーミルさん宅  
〔持家〕  
広さ: 74平米



トイレ

間取り図



家電製品等

テレビと携帯電話はすべての家庭にあり、冷蔵庫も5件と、比較的多くの家庭が所有している。アンワーさんは冷蔵庫を持っていないが、家主の冷蔵庫を利用させてもらっているとのことであった。今回の調査では、営業用の車両も含めバイクやスクーターなど、1軒を除きすべての家庭において何らかの自家用乗り物を所有している点が特長であった。パソコンも3家庭が所有しており、ハミド家では主に子供たちが宿題に使っている。ちなみにハミド家では「洗濯機やエアコンがあればよいが現状に満足しており、今使っている古いものが使える限り買い換えるつもりはない。」とのことであった。

所有する主な家財

	A	B	C	D	E	F	G
テレビ	○	○	○	○	○	○	○
冷蔵庫	○	○		○		○	○
冷凍庫	○			○			
電子レンジ				○	○		○
フードプロセッサー					○		
サンドイッチメーカー					○		
エアコン				○			
アイロン	○	○	○		○		
携帯電話	○	○	○	○	○	○	○
パソコン	○			○			○
自家用車				○		○*1	○*2
バイク		○	○				
スクーター	○						



テレビ: Nobel (F)



冷蔵庫: Orient (F)



電子レンジ: Hinari (E)



フードプロセッサー: National (E)

注: \*1: 営業用の三輪タクシー \*2: 営業用のバン



携帯電話: Nokia (B)



パソコン: Dell (G)



自家用車 (D)



バイク (C)



スクーター (A)

JETRO



## 食事

食材は、ロティ(平たいパン)、米、野菜、豆、鶏肉、紅茶、牛乳が全家庭でとられており、ヨーグルトも3家庭が挙げていた。ラーマト家ではラーマトさんと長男がたまに仕事をしながら昼食をとる以外、他の家族は朝・晩の2食と答えているが、他の家庭はすべて朝・昼・晩の3食をとっている。食材はおおむね、日保ちするものはまとめて月に1度、生鮮品は毎日、スーパーや露天市場、街かどの店屋などで買っている。外食は月1回、あるいは断食明けなどにたまにする、と答えた家庭が多い。シャワルマ(羊肉などの薄切りの塊を炙り焼きし、削ぎ落としたものをチャパティなどに包んで食べる)や、ハンバーガー、サモサ(肉や野菜の包み揚げ)、ケバブ(肉や野菜の串焼き)、ピザなどが好まれている。



ケバブ(串焼き)

料理に使用する主な食材と概ねの価格 (単位: 1kg当たり 価格: ルピー)

食品	価格	A	B	C	D	E	F	G
ロティ		○	○	○	○	○	○	○
米	120	○	○	○	○	○	○	○
ジャガイモ	30	○	○	○	○	○	○	○
トマト	60	○	○	○	○	○	○	○
玉ねぎ	40	○	○	○	○	○	○	○
豆	120	○	○	○	○	○	○	○
鶏肉	200	○	○	○	○	○	○	○
果物	100				○	○		○
紅茶	720	○	○	○	○	○	○	○
牛乳	60	○	○	○	○	○	○	○
小麦粉	45	○	○	○	○	○	○	○
食用油	150	○	○	○	○	○	○	○
ヨーグルト	80	○				○		○
砂糖	45		○	○	○	○	○	○

注: 上表の他、ニンニク、ケチャップ、マヨネーズ、冷凍食品を挙げる家庭あり。

## 買い物の場所



八百屋



鶏屋



スーパーマーケット



乾物屋



## 時間

### 一日の過ごし方

朝の祈りの関係などから、どの家庭も起床が早い。特に、アンワーさんは生徒が提出してきた宿題に目を通すため、また、アーミルさんは朝の通学のワゴン車を準備するため、4時に起きている。朝食はおおむね6時台にとっているが、アーミルさんは、登校する生徒を送った後に、一緒に働いている父親や親戚男性と一緒に朝食をとる。

帰宅は、ハミドさん、アンワーさん、アーミルさんが仕事の関係から早く、他は20時と比較的遅い。夕食は、すべて19時～20時台にとっている。

週末は、ラーマトさんとマクブールさん、サリームさんが平日と同様に働いているが、他はおおむね、親戚や友人を訪問したり、公園に遊びに行ったり、あるいは自宅でくつろいだりしている。

### 各家庭戸主の一日

	A	B	C	D	E	F	G
起床	05:00	05:00	05:00	05:30	04:00	05:00	04:00
朝食	06:00	06:00	06:00	06:30		06:30	09:00
出勤	07:30	07:30	08:00	07:30	06:30	07:30	05:00
昼食	14:00	14:00	14:00	14:00	15:00	14:00	16:30
帰宅	18:30	20:00	20:00	20:00	14:30	20:00	16:00
夕食	20:00	20:30	20:30	20:30	19:00	20:30	20:00
就寝	22:00	21:30	21:00	21:30	20:30	22:00	22:00

# JETRO

【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。